



日本標準商品分類番号 87 7131				
許可番号	36A1X00001			
大塚蒸留水	20mL 管	100mL 瓶	500mL 瓶	500mL 瓶(細口)
薬価収載	1967年10月	1978年4月	1976年9月	1976年9月
販売開始	1977年7月	1984年7月	1980年6月	1982年5月
大塚蒸留水	500mL 瓶(広口)	1000mL 瓶(細口)	1000mL 瓶(広口)	
薬価収載	1976年9月	1984年6月	1984年6月	
販売開始	1989年9月	1981年9月	1984年7月	

日本薬局方 注射用水
大塚蒸留水

貯法：室温保存

使用期限：容器に表示の使用期限内に使用すること。

使用時及び保管：取扱以上の注意の項参照

※※注) 注意 - 医師等の処方箋により使用すること

OTSUKA DISTILLED WATER

【組成・性状】

本剤は1管中又は1本中に注射用水（注射用蒸留水）を20mL、100mL、500mL、1000mL含有する。

【効能・効果】

注射剤の溶解希釈剤、注射剤の製剤

【用法・用量】

本品の適当量を取り、注射剤の溶解、希釈に用いる。
また、注射剤の製剤に用いる。

【使用上の注意】

適用上の注意

- 調製時：注射剤の溶解・希釈液として使用する場合は、注射用水が適切であることを確認すること。
- 投与前：①投与に際しては、感染に対する配慮をすること（患者の皮膚や器具消毒）。
②開封後直ちに使用し、残液は決して使用しないこと。
- 投与时：溶解・希釈した注射剤の用法・用量及び使用上の注意に留意して投与すること。

※**【取扱い上の注意】**

- 注射針はゴム栓の○印にまっすぐ刺すこと。斜めに刺すと注射針が容器頸部を貫通し、液漏れの原因となることがある。
- 500mLプラボトル製品はハードボトルであるため、注射剤を溶解・希釈したものは空気針（通気針）を刺して点滴すること。
- 包装内に水滴が認められるものや内容液が着色又は混濁しているものは使用しないこと。
- 容器の液目盛りはおよその目安として使用すること。

※**【包装】**

大塚蒸留水

20mL 50管 プラスチックアンプル入り
100mL 10本 PLABOTTLE
500mL 20本 PLABOTTLE
500mL 20本 PLABOTTLE（細口開栓）
500mL 20本 PLABOTTLE（広口開栓）
1000mL 10本 PLABOTTLE（細口開栓）
1000mL 10本 PLABOTTLE（広口開栓）

PLABOTTLEは、弊社の開発したプラスチック製輸液用ボトルである。

